

固体地球科学セクションの学術研究とSDGs

SDGs and academic researches in the Solid Earth Science Section

*中村 美千彦¹、福島 洋²

*Michihiko Nakamura¹, Yo Fukushima²

1. 東北大学大学院理学研究科地学専攻、2. 東北大学災害科学国際研究所災害理学研究部門

1. Department of Earth Science, Graduate School of Science, Tohoku University, 2. Disaster Science Division, International Research Institute of Disaster Science, Tohoku University

固体地球科学は、鉱物・エネルギー・水資源の確保、炭素の固定と貯蔵、高レベル放射性廃棄物の地層処分、地震・火山噴火災害・地盤災害の軽減など、多くの分野においてSDGsの達成に重要な役割を担っている。一方、SDGsの俯瞰的な視点は、システム科学として地球惑星科学が発展するためにも示唆に富む。今後、基礎科学を含む学術が、ESG投資をはじめとした関連する経済社会活動とより緊密に接続し機能することが、国際競争力の強化につながる。このような認識のもとに、本セッションのスコープに合せた話題を提供したい。

キーワード：SDGs、ESG投資、固体地球

Keywords: SDGs, ESG investment, disaster mitigation